

ELECOM

CAPCLIP

Bluetooth® 静音マウス

M-FCC2BRS シリーズ

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム Bluetooth® 静音マウス "M-FCC2BRS" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
"M-FCC2BRS" シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス光学式マウスです。
このマニュアルでは "M-FCC2BRS" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-FCC2BRS" シリーズを「本製品」と表記しています。

You can download the English version of the Manual from the Elecom website.
您可从 Elecom 网站下载本手册的简体中文版。
您可從 Elecom 網站下載繁體中文版的說明書。
Panduan penggunaan dalam bahasa Indonesia bisa didapatkan dari situs resmi Elecom.
엘레컴 웹사이트에서 한국어 버전 취급설명서를 다운로드 할 수 있습니다.

www.elecom.co.jp/global/download-list/manual/

安全にお使いいただくために

⚠ 危険	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電による死亡や大けがなど人身事故が生じる高度な危険があります。
⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- ⓪ 「してはいけない」ことを示します。
- ❗ 「しなければならない」ことを示します。
- ⓘ 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- ✎ 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠ 危険	
❗	同梱の充電用ケーブルを使用し、当社指定の充電条件を守ってください。 その他の充電ケーブルまたは条件で充電すると、充電電池が発熱、液もれ、破裂するおそれがあります。
⓪	分解改造しないでください。 火災や感電等の原因となります。
⓪	液もれした場合は使用しないでください。 内蔵の充電電池より液もれがあった場合は、液もれした充電電池は使用しないでください。発熱、破壊させる原因となります。
❗	本製品の異常に気づいたら使用を中止してください。 液もれ、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたら使用しないでください。そのまま使い続けると、発熱、破裂するおそれがあります。
❗	本製品から漏れた液が体や衣服についたら、きれいな水で洗い流してください。 内蔵の充電電池の中の液が皮膚や体につくと、皮膚に傷害をおこす原因となります。
❗	内蔵の充電電池の中の水が目に入った場合は失明の原因になることもあるので、こすらずにすぐに綺麗な水で充分洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。
❗	決められた電圧でご使用ください。 範囲外の電圧で使用すると、発熱、発火、感電、ケガの原因になります。

⚠ 警告	
❗	本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にしてください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告	
❗	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器を終了させ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、本製品の電源を OFF にしてください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
⓪	本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。 万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にしてください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。 破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
⓪	本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。 故障時の保証の対象外となります。
⓪	本製品を火中に投入しないでください。 破裂により火災やけがの原因になります。

⚠ 注意	
⓪	本製品を次のようなところには置かないでください。 ・日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ ・暖房器具の周辺など高温になる場所 ・多湿な場所、結露をおこす場所 ・平坦でないところ、振動が発生する場所 ・マグネットの近くなどの磁場が発生する場所 ・ほこりの多いところ
❗	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
ⓘ	・パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。 ・本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。 ・ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、マウスカーソルの動きが不安定になります。 ・本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた	
	本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。
ⓘ	シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス（無線）についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には FHSS 方式を採用し、干渉距離は 10m です。
2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
・本製品を使用する前に、近くで「他の無線局®」が運用されていないか確認してください。
・万一、本製品と「他の無線局®」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用機内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

⚠ 警告	
⓪	・誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。 ・病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器（例えばペースメーカー）などに影響を及ぼす恐れがあります。 ・航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にはマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。 ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- ・マウス本体.....1 個
- ・クリップ付きキャップ.....1 個
- ・充電用 USB ケーブル (15cm)1 本
- ・ユーザーズマニュアル (このマニュアルです)1 部

マウスの使用方法

Step 1

充電する

Step 2

電源をオンにする

各部の名称とはたらき

■ マウス本体

■ クリップ付きキャップ

⑧ 電源スイッチ

マウス本体の電源を入 (ON) / 切 (OFF) します。
オンにする オフにする

⑨ 光学式センサー

マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※センサーは不可視光線です。発光部を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。

⑩ クリップ

バッグや、胸ポケット、ノートパソコンなどに挟んで固定します。
※ノートパソコンに挟む際、筐体や液晶画面に傷がつかないようご注意ください。

■ マウス使用中

マウス後部のラバー部分にキャップを取り付けて使用します。

■ マウス収納時

マウス本体をキャップに収納します。

Step 3

パソコンとペアリングする

▶ その他の OS は裏面へ

Windows® 10 の場合

1

画面右下の「アクションセンター」をクリックし、「すべての設定」をクリックします。
「Windows の設定」画面が表示されます。

2

「デバイス」をタップします。
「デバイス」画面が表示されます。

3

「Bluetooth とその他のデバイス」を選択し、「Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」の + をクリックします。

4

先の尖ったものを使用して本製品のペアリングボタンを 2 ~ 3 秒押し、離します。
ペアリングモードになり、LED ランプが赤色で点滅します。

5

「デバイス追加する」で「Bluetooth」をクリックします。

6

「ELECOM IR Optical Mouse」をクリックします。
本製品のペアリングを開始します。

7

LED ランプが消灯し、ペアリングが終了します。

Bluetooth とその他のデバイスの画面に「ELECOM IR Optical Mouse」が追加されます。

Bluetooth とその他のデバイスの画面に「ELECOM IR Optical Mouse」が追加されます。

マウスポインターの速度やスクロール行数を設定するには

ポインターの速度を変更する

ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎるとき、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

■ Windows® の場合

- 1
- 「マウス」のプロパティを表示します。
・ Windows® 10 の場合
1. スタートメニューから [すべてのアプリ] → [Windows システム ツール] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
・ Windows® 7 の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
・ Windows® XP の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択し、[ハードウェアとサウンド] 内の [マウス] をクリックします。
- 2
- [ポインター オプション] タブを選択します。

- 3
- 「ポインターの速度を選択する」のスライダバーでポインターの移動速度を調整します。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

- 1
- 「マウス」のプロパティを表示します。
・ Windows® 10 の場合
1. スタートメニューから [すべてのアプリ] → [Windows システム ツール] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
・ Windows® 7 の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
・ Windows® XP の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択し、[ハードウェアとサウンド] 内の [マウス] をクリックします。
- 2
- [ホイール] タブを選択します。
- 3
- 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の [1 度] に次の行数スクロールするの数値を変更します。

マウスの使用方法(続き)

パソコンとペアリングする

Windows® 7 の場合

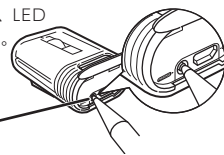
- 1 通知領域にある  をクリックして Bluetooth アイコン  を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。デバイスの追加画面が表示されます。



- Windows®7 で通知領域に  が表示されている場合は、 を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
- アイコンが表示されていない場合は、[スタート] ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「デバイスの追加」の順にクリックします。

- 2 先の尖ったものを使用して本製品のペアリングボタンを2～3秒押して、離します。

ペアリングモードになり、LEDランプが赤色で点滅します。



ペアリングボタン

- 本製品が一覧に表示されない場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、ペアリングボタンを押した後、**再検索(S)** をクリックします。

- 3 [ELECOM IR Optical Mouse] をクリックし、**次へ(N)** をクリックします。本製品の登録を開始します。

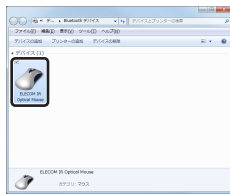


- 4 **閉じる(C)** をクリックします。



- 5 LEDランプが消灯し、ペアリングが終了します。

「Bluetoothデバイス」画面に「ELECOM IR Optical Mouse」が追加されます。



これでマウスを利用できます。

Windows® XP の場合

- 1 タスクトレイまたは通知領域にある Bluetooth アイコン  を右クリックし、「Bluetoothデバイスの追加」をクリックします。Bluetoothデバイスの追加ウィザードが表示されます。

- アイコンが表示されていない場合は、[スタート] ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド(プリンタとその他のハードウェア)」→「Bluetooth デバイス」の順にクリックします。表示された「Bluetooth デバイス」画面で**追加**をクリックします。

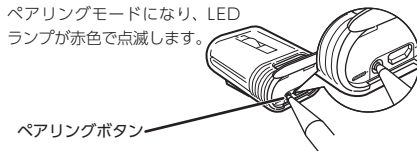
- 2 「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」をチェックし、**次へ(N) >** をクリックします。追加する Bluetooth デバイスの検索が開始されます。



- 3 懐中電灯アイコン  が表示される間に、先の尖ったものを使用して本製品のペアリングボタンを2～3秒押します。



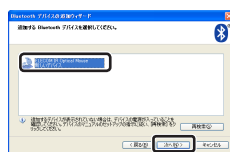
ペアリングモードになり、LEDランプが赤色で点滅します。



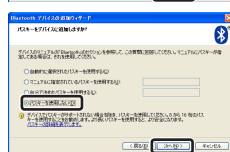
ペアリングボタン

- 本製品が一覧に表示されない場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、ペアリングボタンを押した後、**再検索(S)** をクリックします。

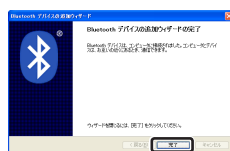
- 4 [ELECOM IR Optical Mouse] をクリックし、**次へ(N) >** をクリックします。



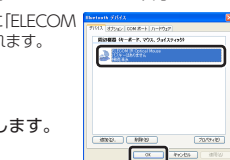
- 5 「パスキーを使用しない」を選択し、**次へ(N) >** をクリックします。本製品の登録を開始します。



- 6 **完了** をクリックします。



- 7 ペアリングランプが消灯し、ペアリングが終了します。「Bluetooth デバイス」画面に「ELECOM IR Optical Mouse」が追加されます。



- 8 **OK** をクリックします。

これでマウスを利用できます。

Macintosh の場合

※以下は macOS Sierra (10.12) の画面で説明しています。

- 1 Apple メニューから「システム環境設定」をクリックします。システム環境設定が表示されます。



- 2 「システム環境設定」を「マウス」をクリックします。キーボード画面が表示されます。

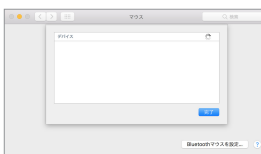


- 3 Bluetoothマウスを設定... をクリックします。

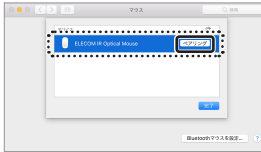


- 4 先の尖ったものを使用して本製品のペアリングボタンを2～3秒押して、離します。ペアリングモードになりLEDランプが赤色に点滅します。

ペアリングボタン



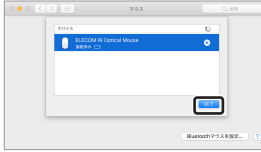
- 5 [ELECOM IR Optical Mouse] を選択して、**ペアリング** をクリックします。ペアリングを開始します。



- 6 LEDランプが消灯し、ペアリングが終了します。画面に「接続されました」と表示され、「ELECOM IR Optical Mouse」が「接続済み」になります。



- 7 **完了** をクリックします。マウス画面に戻ります。



これでマウスを利用できます。

トラブルシューティング

困ったときは ...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。



<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html>

「故障かな?」と思ったら

マウスが正常に動作しない時は、まずはこちらをお試しください。

- ① マウスの電源が ON になっているか確認してください。
- ② パソコンを再起動してください。
 - パソコンの状況によってマウスが不安定になる場合があります。パソコンを一度再起動してください。
- ③ 充電されているが、電池の残量が残っているか確認してください。
 - 本製品を初めて使用するときは、付属の充電用 USB ケーブルで充電してください。LED ランプが赤色で点灯している間は、充電中です。消灯するまでお待ちください。
 - 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 充電する」(表面)を参照し、早めに充電してください。本製品に製品の流通過程で自然放電消費していることがあります。※ マウスを長期間使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。
- ④ Bluetooth® の接続を確認してください。
 - 本製品の電源、接続機器の Bluetooth® 機能または Bluetooth® アダプターが ON になっていることを確認してください。
 - 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

- 電波が届いていない、他の機器と電波干渉している
→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでマウスをパソコンに近づけてください。
→ パソコンとマウスの距離が離れすぎているか、パソコンが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。パソコンの位置を調整するなどしてください。本製品の動作範囲は、パソコンとマウスが半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをパソコンに近づけてください。
→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

- マウスを動かしても画面上のポインターが動かない、動作が不安定

- 使用している場所の光の反射率が光学式マウスに適していない可能性があります。光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。
- 本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。
- ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

- ポインターは動くが、ホイールが動かない
→ スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

内蔵電池の問題

- 充電時に、LED ランプが点灯しない
→ パソコンが起動していないときは、パソコンを起動させてください。
- パソコンがスタンバイモードになっているときは、パソコンのスタンバイモードを解除してください。
- パソコンの USB ポートの電力が不足している可能性があります。パソコンの USB ポートに接続している機器を取り外してみてください。

- 所定の充電時間と比べて充電時間が長い
→ 充電する場所の温度が高いか低い場合は、正しく充電できない恐れがあります。5℃～40℃の場所で充電してください。

- 内蔵電池の使用時間が短い
→ 完全に充電しても使用できる時間が短くなった場合は、内蔵電池の寿命です。

基本仕様

製品名	CAPCLIP Bluetooth® 静音マウス
製品型番	M-FCC2BRS シリーズ
対応機種	Bluetooth® HID プロファイル対応機器 (Bluetooth® に対応していないパソコンでご利用の場合は、HID プロファイルに対応した Bluetooth® アダプターが必要です。)
対応 OS	Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® RT8.1、Windows® 7、Windows® XP macOS Sierra (10.12) (各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID (Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	FHSS 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証ではありません。
カウント数	1200 カウント
外形寸法	使用時：幅 41.0 mm × 奥行 87.0 mm × 高さ 30.3 mm 収納時：幅 41.0 mm × 奥行 52.0 mm × 高さ 30.3 mm
動作温度 / 湿度	5℃～40℃ / 約 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～60℃ / 約 90%RH (ただし結露なきこと)
使用電池	内蔵リチウムイオン充電電池 (電池は取り外し、交換できません)
動作時間	満充電からの目安 連続動作時間：約 18 時間 連続待機時間：約 36 日 想定使用可能時間：約 32 日 (1 日 8 時間のパソコン操作中 5% をマウス操作に割り当てた場合)

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL：0570-084-465

FAX：0570-050-012

【受付時間】

10:00～19:00

年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索！

Q えれさぽ

検索



エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

■保証内容

1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提出いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

- 3.修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
- 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- 7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全是行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

- 8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金上限とさせていただきます。
- 9.本製品の故障に起因する派生的、附随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

- 10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

FCC ID:
YWO-M-CC2BRS

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B Digital Device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction, may cause harmful interference to radio communication. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
-Reorient or relocate the receiving antenna.
-Increase the separation between the equipment and receiver.
-Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
NOTICE: The manufacturer is not responsible for any radio or TV interference caused by unauthorized modification to this equipment. Such modifications could void the user's authority to operate the equipment.
In order to make improvements to this product, the design and specifications are subject to change without prior notice.

Complies with
IMDA standards
DA110058.

WARNING: This product contains a chemical known to the State of California to cause cancer and birth defects or other reproductive harm.

CAPCLIP Bluetooth® 静音マウス
M-FCC2BRS シリーズ
ユーザーズマニュアル
2017 年 12 月 18 日 第 2 版
エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Macintosh、macOS Sierra は、合衆国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- ・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- ・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。